



【鈴木 淳雄東海市長（右）から、新型コロナウイルス感染症対策への支援交付の決定をうける赤岡 功 学長】

## SEIJOH Power !

# 特集

- ★ 学園グループが取り組んだそれぞれのオンライン授業の成果と課題 大学 / 高等学校 / 中学校
- ★ 星城大学「オンラインオープンキャンパス」開催
- ★ 専門学校 星城大学リハビリテーション学院「360度バーチャルキャンパスツアー」実施
- ★ 寄贈作品のご紹介

学園アラカルト

令和元年度学園財務情報 / 星城懇話会「バルーンアートフェスティバル」



星城大学では、会議システム「Zoom」を採用して、オンライン講義を行っています。開始に至るまで、教職員は一丸となって準備を行いました。

4月中旬、マニュアルを作成したうえで全教職員にZoomの勉強会、学生には試験的にZoomを利用しての説明会を実施。職員のオンライン朝礼も行いました。他には、マイク・カメラ、学生向け貸出WiFiの確保、学内にルーターを設置し通信インフラを整備し、図書館と本館教室を講義室の拠点としました。更に全科目にID・パスワードを割り当てる膨大な作業を行い、5月11日、講義初日を迎えました。

講義拠点では事務職員がマンツーマンで教員をサポート。一方で、講義画面に入れないという学生からの電話も数件にのぼり、職員が一つ一つ丁寧に対応しました。その中には海外で受講する留学生もいました。



【勉強会では実際にZoomを使用しました】

幸い他学で生じた長時間通信遮断・休校措置といったトラブルは起きず、2週目以降、問い合わせはほとんど無くなりました。ただし、顔を写さない学生の反応把握、チャット活用、ログイン・チャット履歴管理、課題提出方法、通信状態の安定化など、課題がまだ残されています。



【Zoomによるオンライン講義】



【Zoom勉強会の様子】

改善のための学生アンケートも実施しましたが、「通常授業の人前での質問よりチャットの方が気軽によい」という、時代を表す回答も見られました。



リハビリテーション学部 3年生  
山口 洋平さん

遠隔授業を体験して思ったことは、マニュアルがありダウンロードの方法は詳しく説明があったが、チャットの使い方や画面の共有の仕方は分かりづらいつ感じました。しかし、今では授業で使うタイミングがあり慣れることが出来ました。通学の時間を予習や復習、アルバイトの時間に有効活用できるため、後期も取り入れて欲しいと思う。友人の中には、WiFiの接続が悪い、自動更新があった場合に遅刻や欠席扱いになってしまったなど、改善して欲しい点も挙げられました。

経営学部 3年生  
大原 由衣さん

今までZoomの経験はなく、マニュアルを見ることで少しは理解し、授業を受けることができました。この状態でミュートになっているのか、など少し戸惑うこともありました。一週間ほど授業を受けることでだいたいの操作については理解することができました。遠隔授業になることでレポートが増えたり、テストをどのように行かすかなど、様々な問題もありましたが、Zoomのチャット機能により、普段人前ではあまり発言できないような人でも、発言しやすくなるなど良い点も多くありました。

経営学部 4年生  
TRAN VINH PHONG さん

すぐには遠隔授業に慣れませんでした。少しずつマニュアル通りにしたら何とか慣れました。印象に残る授業はゼミです。先生の顔が見え、いろんな話をしてくれて面白かったです。前期に体験して良かったと思いますが、後期は続けたくないです。理由は、たまたまWiFiの調子が悪く、大事なところが飛んでしまい、困ります。新型コロナウイルス感染が早く終わり、学校へ行って先生たちの顔を見たいです。

# 特集

# SEIJOH

# POWER!

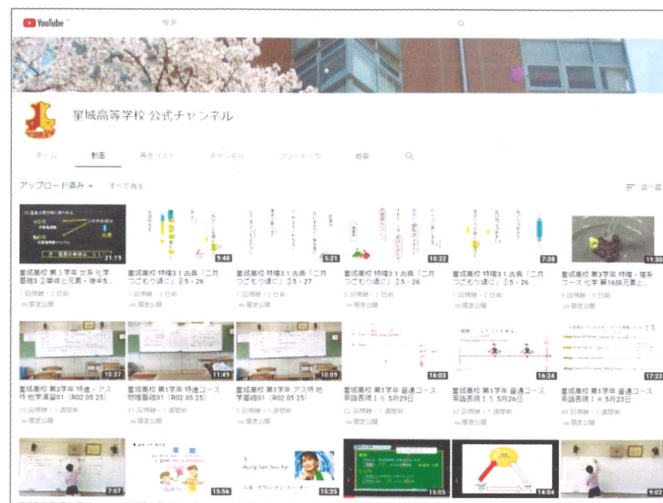
学園グループが取り組んだそれぞれのオンライン授業の成果と課題

## ★ 星城高等学校

臨時休業が長期に及び、生徒の生活や学習状況が懸念されるようになったため、生活習慣の確立と一層の学習効果を求めて、分散登校を実施するとともに、本校教員による学習動画の作成・配信や、Web会議システムを通じた健康確認等を行いました。

新型コロナウイルス感染症対策本部からの臨時休業の要請により、本校も3月3日から長期の臨時休業を余儀なくされました。

臨時休業中の取組として、生徒が所持しているiPadを活用して、日常の連絡事項伝達や学習課題の配信に取り組みました。新入生はiPad受け渡し前であったことから、ホームページを通じての連絡事項伝達や学習課題の配信に取り組みました。



【配信した学習動画は150余りになりました】  
(本校の生徒のみが視聴できるように制限してあります)

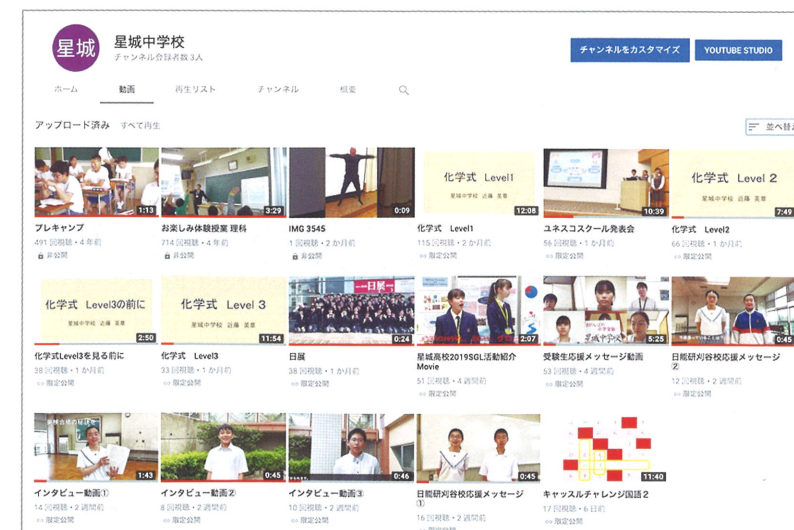
オンラインでの学習指導の在り方をより良いものにすることが今後の課題です。また、Web会議システムを活用して朝のショートタイムを実施することは、生徒の規則正しい生活の維持に繋がる大切な取組であると考えています。



【オンラインSTの様子】  
(担任の先生に臨時休業中の生活状況を伝えます)

## ★ 星城中学校

新型コロナウイルス感染症対策本部の要請により、長期の臨時休業をすることになりました。新入生にもiPadを受け渡すことができ、全学年でリモート授業ができる環境を整えました。Classiに加え、課題連絡のバックアップとしてGoogle Classroomも導入し、2系統で連絡できる方法を確認しました。その後、教員たちで研修を重ね、まず朝のSTをHangouts Meetで行うところから始めました。



【Youtubeに限定公開した動画】



【オンライン授業の様子】

さらに研修を重ね Hangouts Meet、Classi NOTEやYoutubeの限定公開を利用したリモート授業にも挑戦しました。

リモート授業に挑戦した教科は国語、数学、英語、理科、社会、音楽、保健体育です。ClassiやGoogle Classroomを使い、課題の点検も行いました。

会議もMeetを使ったリモート会議を行い、在宅勤務をしながら意思疎通を図りました。

# 星城大学 オンラインオープンキャンパス

2020年6月6日（土）に本学初めての試みとして、「オンラインオープンキャンパス」を開催しました。リアルタイムビデオ会議アプリのzoomを利用し、どこでもスマートフォンやパソコンでオープンキャンパスを体験できるよう、試行錯誤し準備を行いました。

当日は合計63名の方が参加され、リハビリテーション学部、経営学部、留学生向けの3つのプログラムに分け、学部・入試説明、学生トークや模擬講義を実施しました。特に学生トークでは参加者がチャットで質問し、リアルタイムで在学生在が答える双方向を意識した内容にしたことで、プログラムの中でも特に「良かった」と評価をいただきました。



【初めての試み！入念に準備します】

アンケートでは 7 割以上の方が今回のイベントについて「満足」と回答があり、「次回も参加したい」等多くのコメントをいただきました。

今後のオープンキャンパスは、来場者数を制限した来校型のプログラムも実施していく予定です。課員一同、with コロナを意識した新しい形のオープンキャンパス運営を心がけます。



【あんなことやこんなこと 学生トークは大好評でした】

## SEIJOHI POWER!

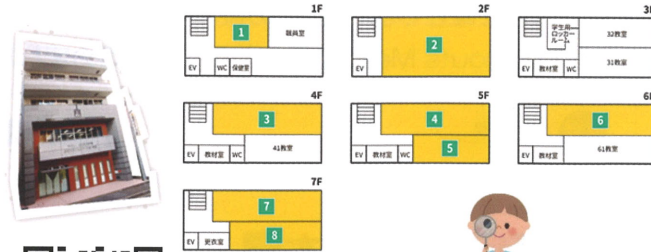
### 専門学校 星城大学リハビリテーション学院

### 360度バーチャル キャンパスツアー

新型コロナウイルス感染症の拡大により、当学院では3月～5月までのオープンキャンパスが全て中止となりました。そんな中でも来年度へ向け、連日多くの資料請求やお問い合わせがあり、入試広報として学生との接点をどのようにして多く作るか苦心していました。そのような中、新たな取り組みとして生まれてきたのがweb戦略の再構築です。

施設マップ

カリキュラムに合わせて、機能性に富んだ多彩な施設・設備を備えています。重要箇所を想定した設備により、知識と技術を兼ね備えた実践力を養成します。



【360°カメラ】  
バーチャルキャンパスツアー  
はこちらをクリック

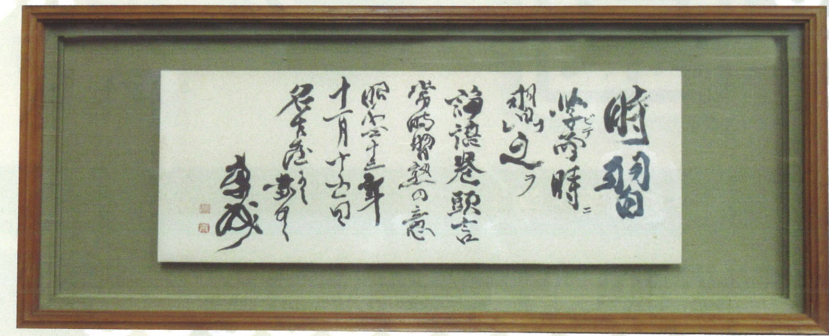


【理学療法士になるための「学び舎」をご覧ください】

その第一弾が、360度カメラによるキャンパスツアーです。キャンパスツアーは、普段のオープンキャンパスでも人気の企画です。（実際の動画については、添付のQRコードにてご覧ください）また他にもHPの内容見直し、ブログ更新頻度アップ、外部業者のHPメンテナンスなど多岐にわたる取り組みを現在も継続して進行中です。

## 寄贈作品のご紹介

この度、寄贈を賜りました芸術作品のご紹介をさせていただきます。



▲【寄贈者】一般財団法人 西川会 様  
【作品】川端 康成 「時習」



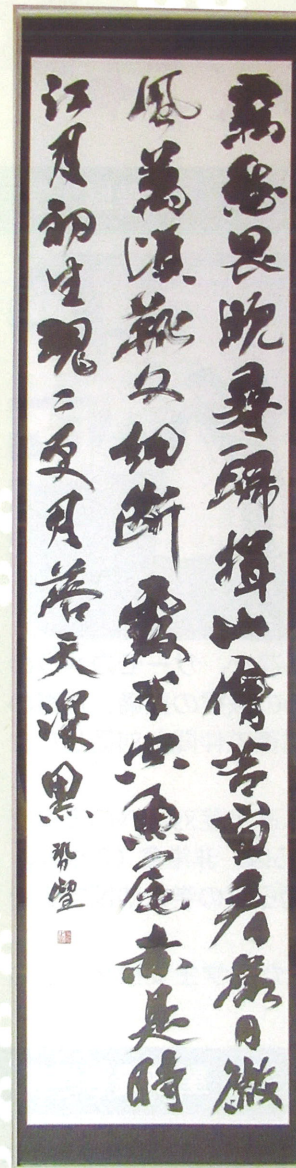
◀【寄贈者】一般財団法人 西川会 様  
【作品】阿部 珂山 「舟遊女」



▲【寄贈者】一般財団法人 西川会 様 ▲  
【作品】山内 一生 「氷華」



▲【寄贈者】小島 伸之 様  
【作品】小島 碧雲 「飛騰」



▲【寄贈者】田口 勝也 様  
【作品】田口 勢望 「遊金山寺(蘇軾詩)」

星城高等学校、星城中学校では、校舎全体を「星城美術館」とし、学園が所蔵する洋画、日本画、彫刻、書など多数の作品を展示し、生徒が毎日芸術鑑賞できる環境づくりをしています。



【西川会 様よりご寄贈  
いただきました】

今回寄贈賜りました作品も、今後生徒たちの情操教育の一環としての目的を果たしてまいります。また、地域の方々などにも広くご鑑賞いただければ幸いです。

この度は、貴重な作品をご寄贈いただき、誠にありがとうございました。誌面をもちまして、改めて御礼申し上げます。

感謝



# 学園アカルト

## 「星城大生を救え!! コロナ対策・学生支援」

星城大学

2020年は、国民全体が待ち望んでいた東京オリンピックが開催予定でした。しかしながら、2月頃から新型コロナウイルスが日本を震撼させはじめました。入学式も中止となり、全国に緊急事態宣言も発令され、講義開始も一カ月以上遅れました。現在は、一部を除き遠隔オンライン講義を行っています。

本学では、オンラインで安心して自宅で講義が行えるよう大学内のWi-Fi環境を整備し、学生に無料でポケットWi-Fiの貸し出しを行うなど様々な支援をしています。



【非常食を手にご満悦!】



【サーモカメラの前に立ち体温チェック!】

6月中旬から一部対面講義もスタートするなか、サーモカメラの導入による学生の体温管理、3密回避のための教室の整備、消毒の徹底など様々な対策を講じています。対面講義で仲間と対面したときの学生の笑顔は、本当に嬉しそうでした。

また、東海市長から、新型コロナウイルス感染症対策への支援交付の決定を受け(表紙写真)、加えて同市からは、非常食(ごはん、パン、クラッカー)も支援いただき、一人暮らしの学生や留学生をはじめ、多くの学生に無償配布しています。

今後も、星城大学は、第2、3波に備えながら学生支援を続けていきます。

## 今年度のSGL活動

星城高等学校



【花を植える花壇を整備】

高齢市民の健康福祉、外国人市民との多文化共生を探究テーマに掲げ、「共生・協働・協創」をキーワードに探究する新しい学び「SGL(スーパー・グローバル・リーダー育成)活動」。

令和2年度は、昨年度の「花あふれる街づくりプロジェクト」の実践を踏まえて、生徒たちがより主体的に活動することを意識して計画しました。

しかし新型コロナウイルスの影響により学校が休校となり、SGL活動のスタートも6月と遅れました。地域の方々と協働して協創するSGL活動にとって、新型コロナウイルスはコミュニティの絆を分断する大きな脅威となっています。今後の活動も容易ではありません。

【みんなで解決策を見出します】

7月4日(土)の活動で1年生は花壇の整備を行いましたが、まだ地域の方々とは交流できていません。2年生はようやくコンソーシアムの方々をお招きして、生徒たちの探究をサポートしていただけるようになりました。

「with コロナ」の時代を生きる生徒たち若者が、大人にはない柔軟な思考と行動力で、課題を発見し、その課題解決の方策を提言してくれるものと期待しています。

【真剣に聞き入っています】



## 美化委員会「お花を飾るプロジェクト」

星城中学校



【飾るためのお花を準備】

美化委員会で、「学校の環境を良くするために何か出来ることはないだろうか?」という話題になり、ある生徒から「お花を飾ったらどうだろう?」という提案がなされました。他の生徒からも「潤いを与え皆の気持ちが豊かになるね。」「花の名前を覚えたり、花に興味を持ってもらえるかもね。」と意見が出ました。そこで、「お花を飾るプロジェクト」を企画しました。

実行に移すため、委員長、副委員長を中心に生徒たちが花屋さんとの交渉などの課題を一つひとつクリアして来ました。特に、後援会の方々にこのプロジェクトをプレゼンテーションして、費用をご支援いただけた

ことは大きな成果となりました。

今後の活動として花を生けるだけでなく、花の名前や原産地、英語名などを調べて掲示、クイズなども出していけたら良いと考えています。皆が花に興味を持つきっかけになってくれたら、少しでも心が癒されてくれたらと、美化委員一同願ってこのプロジェクトを進めていきたいと思っています。



【教室の花に癒やされます】

## 保育参観「七夕会」

星の城幼稚園

新型コロナウイルスの関係で、保育参観「七夕会」(6月23日~26日)は親子で参加する初めての行事となりました。

「七夕」の由来は、織姫と彦星が「天の川をはさんで1年に1回会える」という言い伝えの☆星物語☆です。

保護者や友だちと吹き流しなどの七夕飾りの製作に楽しく取り組み、短冊にはそれぞれみんなの願いごとを書き、笹の葉に飾り付けました。



【みんなの願いが込められています☆】



【みんなでがんばって飾り付け!】

七夕ゲームや、♪ささのはさらさらのきばにゆれる・・・♪と、七夕の歌を一緒に歌うなどして、七夕の雰囲気味わいながら楽しく会を終えることが出来ました。「みんなの願いが叶いますように!!」

## 学院のコロナ対策

星城大学リハビリテーション学院

当学院では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、4月13日~5月22日まで教科毎に課題を提出する在宅学修としていました。緊急事態宣言解除に伴い5月25日より普通授業を再開しました。

授業再開に先立ち感染予防対策を実行いたしましたので、この場を借りてご紹介したいと思います。



【入念な空間除菌洗浄】

【各フロア・各教室に設置】

- ①毎週土曜日に全館を外部業者による空間除菌洗浄。
- ②各教室に二酸化塩素噴霧のための蒸気発生器を設置。
- ③各階に消毒スプレーの設置。

- ④ハンドドライヤーの一時停止。
- ⑤3密を防止するために広いホールの使用や複数教室を使用したオンライン授業など。

手洗いや換気などの初歩的な感染予防も含めて、安全な学修環境が提供できるよう、引き続き教職員一丸となって対応しております。



【「ソーシャルディスタンス」で3密防止!】

## 令和元年度学園財務情報（決算の概要）

### 資金収支計算書

(単位 千円)

収入の部			支出の部		
科目	決算	比率	科目	決算	比率
学生生徒等納付金収入	2,247,619	25.5%	人件費支出	2,231,560	25.3%
補助金収入	788,329	9.0%	教育研究経費支出	675,967	7.7%
前受金収入	579,078	6.6%	管理経費支出	256,970	2.9%
付随事業・収益事業収入	26,553	0.3%	施設関係支出	405,187	4.6%
手数料収入	144,628	1.6%	設備関係支出	72,601	0.8%
寄付金収入	29,659	0.3%	その他の支出	4,754,013	54.0%
その他の収入	4,219,137	47.9%			
前年度繰越支払資金	778,865	8.8%	翌年度繰越支払資金	417,570	4.7%
収入の部合計	8,813,868	100.0%	支出の部合計	8,813,868	100.0%

### 事業活動収支計算書

(単位 千円)

収入の部			支出の部		
科目	決算	比率	科目	決算	比率
学生生徒等納付金	2,247,619	63.2%	人件費	2,256,122	65.3%
経常費等補助金	784,009	22.0%	教育研究経費	916,719	26.6%
付随事業収入	26,053	0.7%	管理経費	274,419	7.9%
手数料	144,628	4.1%	その他	5,861	0.2%
寄付金	29,659	0.8%	事業活動支出の部合計	3,453,121	100.0%
その他	325,693	9.2%	基本金組入前当年度収支差額	104,540	-
事業活動収入の部合計	3,557,661	100.0%	基本金組入額合計	△ 224,796	-
			当年度収支差額	△ 120,256	-

### 貸借対照表

(単位 千円)

資産の部			負債の部、純資産の部		
科目	本年度末	比率	科目	本年度末	比率
固定資産	19,936,245	97.2%	固定負債	1,465,319	7.2%
流動資産	574,593	2.8%	流動負債	1,052,872	5.1%
			基本金	17,951,949	87.5%
			繰越収支差額	40,698	0.2%
資産の部合計	20,510,838	100.0%	負債及び純資産の部合計	20,510,838	100.0%

●資金収支計算書は、その年度の学園の諸活動に対応する収入及び支出のすべて、並びにその年度における支払資金の収入及び支出の状況を明らかにするためのものです。そのため事業活動収支計算書とは異なり、次年度の収入となる前受金収入や、施設設備に関する支出及び借入金返済支出など資産・負債の振替、資金運用等についても計上されています。

●事業活動収支計算書は、収支の均衡の状態とその内容を明らかにすることによって、学園の経営状態を把握するためのものです。そのため、資産・負債の振替等に伴う収支などは除かれ、また退職給与引当繰入額、減価償却額、資産処分差額、現物給与等、資金の収支を伴わない金額が計算されたうえで年間収支をとらえています。

●貸借対照表は、令和2年3月31日現在の財務状況を示すものです。

## 星城懇話会

# 「バルーンアートフェスティバル」開催

星城懇話会では、新型コロナウイルス対策での緊急事態宣言発令の状況下で、外出自粛が続く中、少しでも会員の皆様に楽しい時間をお過ごしいただきたいと、ネットで結ぶ「バルーンアートフェスティバル」を企画いたしました。専用の風船や作り方ガイドなどを準備し、ネット動画も観ながらバルーンアートにチャレンジしていただけるセットにして会員様に送付させていただきました。また、今回は星城大学リハビリテーション学部、専門学校星城大学リハビリテーション学院の実習生受け入れ等で、日頃よりお世話になっている医療・介護施設様にもお送りし、職員、患者様にもお楽しみいただきました。

皆様よりお送りいただいたお写真から、お楽しみいただいた様子がよくわかります。

▼川岸 正典 様



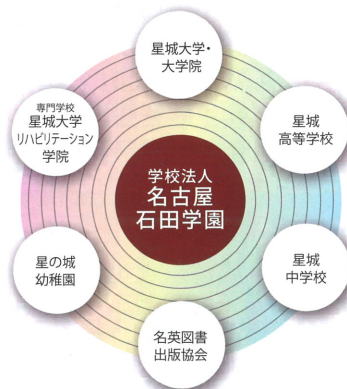
▲登丸 湊 様

学園ホームページ内では「星城懇話会バルーンアートフェスティバル作品展」を開催しております。是非そちらもご覧ください。

## 学園創立 80周年ロゴ完成!!



2021年  
名古屋石田学園は  
学園創立80周年  
を迎えます。



### 学校法人 名古屋石田学園

〒460-0008  
名古屋市中区栄1丁目14番32号  
Tel: 052-221-8921  
Fax: 052-689-6003  
URL: <http://www.n-ishida.ac.jp/>